

保護者の皆様

札幌市立南月寒小学校
校長 里館 大

令和8年度『全国学力・学習状況調査』
本校の結果及び改善について

秋冷の候、保護者の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。また、日頃より本校の教育活動にご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

さて、4月16日に全国の6年生を対象にした『全国学力・学習状況調査』が実施されました。本調査は、全国的な児童の学力や学習状況を把握・分析し、その改善を図るとともに、学校における児童への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てることを目的に実施しています。

本校においても6年生児童が調査を実施し、その結果がまとまりましたので、以下、調査結果の概要及び改善の方向性についてお知らせいたします。本調査によって測定できるのは、児童の学力や学習状況の一部分ではありますが、結果を分析して、本校の教育活動の充実に生かしていきます。

今後も、本校の教育活動にご理解とご支援を賜りますようお願いいたします。

本校6年生の調査結果の概要及び改善の方向性

全国平均を △△上回っている △やや上回っている
 ▼やや下回っている ▼▼下回っている

【国 語】

本校の概要	▼「話すこと・聞くこと」 ▼▼「書くこと」 ▼「読むこと」 ▼「言葉の特徴や使い方に関する事項」 ▼「情報の扱い方に関する事項」 ⇒「書くこと」の領域で全国平均を下回っている傾向が見られました。
今回の調査における課題	☐ 学年別漢字配当表に示されている漢字を文の中で正しく使うこと、送り仮名に注意して漢字を文の中で正しく使うことに課題があります。 ☐ 集めた情報から抜き出して、考えが伝わるように書くことに課題があります。
改善の方向	☐ 基礎的・基本的な力を高めるために、日常的に漢字の学習の充実を図ります。また、調べたことを目的に合わせてまとめ、表現する活動を通して、相手に伝わりやすく自分の考えを表現することを大切に、言語活動の充実を図ります。

【算 数】

本校の概要	▼▼「数と計算」領域 ▼「図 形」領域 ▼「測定」領域 ▼▼「変化と関係」領域 ▼▼「データの活用」領域 ⇒「数と計算」「変化と関係」「データの活用」領域で全国平均より下回っている傾向が見られました。
今回の調査における課題	☐ 「混み具合」や「倍」、「割合」を求めることに課題があります。 ☐ 分数の大きさについて、自分の考えを表現することに課題があります。 ☐ 二次元の表を読み取ることに課題があります。
改善の方向	☐ 図や具体物を使って、「何と何を比べているのか」を明確にし、整理してから式を立て、答えの意味を説明するという手順を大切にします。 ☐ 問題場面を式に表したり、図を使って自分の考えを表現したりする活動を大切に、友達同士で考えを伝え合う場を工夫します。

<全国平均より肯定的な回答の割合が上回っている項目>

- ◇いじめはどんな理由があってもいけないことだと思いますか
- ◇人が困っているときは、進んで助けますか
- ◇自分には、よいところがあると思いますか
- ◇先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか
- ◇将来の夢や目標を持っていますか
- ◇困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか
- ◇自分と違う意見について考えるのは楽しいと思いますか
- ◇分からないことやくわしく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することはできていますか
- ◇普段の生活の中で、幸せな気持ちになることはどれくらいありますか
- ◇昼休みや放課後に、本（教科書や参考書、漫画や雑誌は除く）を読んだり、借りたりするために、学校図書室にどれくらい行きますか（週4回以上行くと答えた児童の割合）
- ◇地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか
- ◇あなたは自分がインターネットを使って情報を収集する（検索する、調べるなど）ことができると思いますか
- ◇あなたは自分がPC/タブレットなどのICT機器を使って学校での活動でプレゼンテーション（発表のスライド）を作成することができると思いますか
- ◇国語の勉強は好きですか ◇国語の勉強は得意ですか
- ◇5年生までに受けた授業では、国語の授業で、先生は、あなたの良いところや、前よりもできるようになったところはどこかを伝えてくれましたか
- ◇解答時間は十分でしたか（国語）（算数）

- 将来に対して夢や目標をもっている児童が多いことが伺えます。また、先生が自分のよいところを認めてくれる、自分にはよいところがあるなど、自己肯定感が高い傾向があります。
- 国語の学習に関して肯定的な回答が多く、国語に対する学習意欲の高さがよく表れています。
- ICT機器の活用については、子どもたちの満足度が高い結果となりました。ICTの活用力が定着してきていると言えます。

<全国平均より肯定的な回答の割合が下回っている項目>

- ◇学校の勉強のことに、あなたの親や家族は、どれくらいあなたと話しますか
- ◇友達関係に満足していますか
- ◇5年生までに受けた授業で、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組み立てなどを工夫して発表していましたか
- ◇5年生までに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか
- ◇5年生までに受けた授業では、各教科などで学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめる活動を行っていましたか
- ◇総合的な学習の時間では、自分で課題を組み立てて情報を集め、整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか
- ◇算数の勉強は得意ですか ◇算数の勉強は好きですか
- ◇算数の授業の内容はよく分かりますか
- ◇5年生までに受けた授業では、算数の授業で学習したことを、普段の生活の中で活用できていましたか
- ◇英語の勉強は好きですか

- 学習については、自分の考えが相手に伝わるように工夫して表現することに対する自信のなさが顕著に表れる結果となりました。日常の授業で、さらに話し合い活動や表現活動を充実させていくことで、子どもたちが自信をもって自分の考えを表現することができるよう支援していきます。
- 課題解決に向けて自分で考え取り組むことに苦手意識があることが分かりました。総合的な学習の時間や各教科の授業の中で、課題を細分化しスモールステップで学びを深めていきます。最後までやり切ったという達成感を味わう経験を積み重ねることで、自ら考える意欲の土台となるよう支援していきます。
- 算数の学習について、苦手意識が強い傾向が見られました。今後は、子どもたち自身が学習することの意味を知り、学習したことを今後どう生かすかという意識を高めていけるように、子どもたちへの声掛けを継続していきます。子どもたちが意欲的に学習に取り組めるよう、今後も職員間で指導方法の交流、改善に努めていきます。

<生活に関わって>

- ◇1日当たり4時間以上SNSや動画視聴などをしている児童の割合
⇒38%（全国21.9%）
- ◇毎日朝食を食べていない（もしくはあまり食べていない）児童の割合
⇒12%（全国6.5%）

1日当たりでSNSや動画視聴を4時間以上している児童の割合が全国平均より大幅に上回る結果となりました。2時間以上の児童も全国平均よりも上回っています。今回の結果を受けて、ご家庭でも携帯電話やタブレット等の使い方、規則正しい生活習慣などについて話題にしてみてください。